

所管課		環境共生部環境衛生課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策										
	第1章 環境調和都市			05 循環型社会			01 循環型社会を構築する										
	事業：ごみ減量化・資源化推進事業											整理番号	0220				
目的	廃棄物の発生を抑制し、再利用を促進する。廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全を図る。																
目標	ごみの減量化及び資源化を図る。																
事業費・財源	事業費（決算額）（千円）		15,290		コスト情報・評価	総コスト（千円）		21,638		総合評価	B	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		15,290		内訳	事業費		15,290			効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		6,348			有効性		B			
		地方債		0			公債費		0			審議会において、ごみ減量化等の有効な施策を審議している。特に集団回収が本市の高いリサイクル率に大きく寄与している。					
		その他特定財源		0			一人あたり（円）		192								
							世帯あたり（円）		459								
										評価理由							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	審議会において、ごみ減量化等の有効な施策を審議している。特に集団回収が本市の高いリサイクル率に大きく寄与している。											
今後の方向性	ごみの減量化及び資源化を図る。																

事業優先順位		1	細事業：資源集団回収助成事業					整理番号		04	
目的		自治会等の公共的団体が自主的に資源ごみを回収することで、ごみの減量化、資源化並びに地域コミュニティの育成を推進する。									
目標		自治会等の公共的団体が自主的に資源ごみを回収することで、ごみの減量化、資源化並びに地域コミュニティの育成を推進する。									
事業実施主体		直営	事業開始年	昭和64年度	根拠法令	資源集団回収助成金交付要綱					
事業費・財源				平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数				平成24年度	比較
	事業費（決算額）（千円）			14,961			総コスト（千円）			18,929	
	財源内訳	一般財源		14,961			内訳	事業費		14,961	
		国府支出金		0				人件費		3,968	
		地方債		0				公債費		0	
		その他特定財源		0				一人あたり（円）		168	
				0			世帯あたり（円）		401		
				0			参考	職員数（人）		0.50	
				0				再任用職員数（人）		0.00	
今後の方向性		回収量増加の方策を検討する。									
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	平成24年度は、146団体に対して14,939千円を交付した。						
	A	A	B								

事業：ごみ減量化・資源化推進事業

廃棄物の減量化、資源化推進のための広域的な事業活動、研修会、啓発活動に参加することにより、当市におけるごみ減量化・資源化推進事業の向上を図った。

細事業：資源集団回収助成事業

資源集団回収助成事業

自治会等の公的団体が自主的に資源ごみを回収した場合に、1 kg あたり 3 円の助成金を交付し、ごみの減量化・資源の再利用や廃棄物処理に対する市民の意識の向上等を図った。

回収量の内訳

内 訳	古紙類	古布類	金属類	計
回 収 量 (t)	4,563	366	51	4,980

実施団体の内訳

団 体 内 訳	自治会	子供会	婦人会	老人会	P T A 等	計
件 数	94	33	3	12	4	146

